

■中四国地域「bikebiz(バイクビズ)」取り組み紹介

タイトル	～自転車利用促進アプリを活用したCO <sub>2</sub> 削減県民運動～				
体名	サイクール・ライフプロジェクトチーム (事務局：山口県環境生活部環境政策課)				
分野	エネルギー・地球温暖化対策	健康・レジャー	観光・交流	安全・快適ハード事業	安全・快適ソフト事業
対象地域	山口県				
URL	http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/buchieco/cycoole.html				
団体の概要	<p>所在地：山口県滝町1-1 代表者：山口大学大学院創成科学研究科 准教授 鈴木 春菜</p>  <p>The image shows the CYCOOLE app interface on a smartphone. It includes four numbered steps: 1. Download the app using a QR code. 2. Register basic information like nickname, age, and gender. 3. Use the app for cycling and shopping. 4. Check usage records, including walking distance, CO<sub>2</sub> reduction, and calories consumed.</p>				
目的・ねらい	通勤や買い物時などの身近な交通手段としてCO <sub>2</sub> 等を排出しない自転車の選択・利用の推進方を検討するとともに、CO <sub>2</sub> 排出削減効果の検証を行います。				
概要	<p>山口県の家庭から排出されるCO<sub>2</sub>は、自動車による割合が39.2%であり、もっとも多いです。また、山口市は、県庁所在地・政令指定都市における1世帯あたりの年間ガソリン購入量が全国で最も多くなっています。</p> <p>このため、通勤や買い物時の身近な交通手段を自転車等に転換することが地球温暖化対策に効果が高いと考え、平成30年度からサイクール・ライフプロジェクトに取り組んでいます。</p> <p>具体的には、<u>スマートフォンのGPS機能を用い、自転車での移動距離を自動計測し、CO<sub>2</sub>削減効果をリアルタイムで「見える化」するアプリを構築・運用しています。</u></p>				
体制	構成メンバー： <a href="https://cycoole.com/about_cycoole.html">https://cycoole.com/about_cycoole.html</a>				
これまでの成果	<p>H30.7.20 サイクール・ライフアプリの運用開始 H30.7.20～8.31 スタートダッシュキャンペーンの実施 H30.9.21～10.31 電子スタンプラリーの実施</p> <p>アプリ利用者：1,119人 (H30.10.5現在) CO<sub>2</sub>削減量：約7 t-CO<sub>2</sub> (H30.10.5現在) ※ガソリン3,000l相当</p>				
今後の課題と展望	アプリなどを通じて、身近な交通手段として自転車を選択していただけるよう、更なる普及・啓発が必要と考えています。				
団体からのメッセージ	<u>「サイクール」は、自転車を意味する「サイクル」とカッコいい・賢いを意味する「クール」を合わせた、オリジナルの造語です。最高(サイ)にカッコいい(クール)自転車通勤・買い物ライフに取り組んでみませんか？</u>				

## ～自転車利用促進アプリを活用したCO<sub>2</sub>削減県民運動～

### メッセージ発信者所属、氏名

サイクル・ライフプロジェクトチーム  
(事務局：山口県環境生活部環境政策課)  
山口県環境生活部環境政策課  
課長 徳重克彦さん、主幹 嶋田美和子さん

### 動機・きっかけ等！

山口県ではサイクルスポーツを通して山口県の魅力を発信する「サイクル県やまぐち」という事業を行っていますが、スポーツだけでなく、通勤や買い物などの身近な交通手段を自動車から自転車に乗り換える取り組みのひとつとしてスマートフォン専用のサイクル・ライフアプリを構築・運用しています。

どうやったらたくさんの方に利用してもらえるか、自転車に乗らない人、ハードに自転車に乗る方などに関わらず、若い職員や関係団体の方の御意見をうかがいながら構築しました。



インタビュー風景(左：徳重さん、右：嶋田さん)



県庁に設置されたサイクルラック

### 地域がどう変わったか！

今夏にアプリを公開し、登録者数は現在も増えています。登録者が乗っている自転車は、本格的なロードバイクやクロスバイク、街乗りのシティサイクルと様々です。

また、通勤で自転車利用の方が増えたようにも思います。自転車に興味がなかった方も、少し自転車に乗ってみようかなという気持ちになっていると思います。県庁でも、職員からの要望で新たにサイクルラックを設置しました。現在も利用者は多いです。

### これから何に取り組むか！

まずは、アプリの登録者を増やしていきたいです。高校を卒業し、一旦自動車免許を取得すると自転車から離れてしまいがちですし、地形的にもアップダウンがあり、自転車に適した街とは言い難いです。しかし、一家に一台は自転車があると思うので、一度乗ってみて自転車の便利さも再認識するとともに、それが、CO<sub>2</sub>削減や健康につながることを知っていただければと思います。

### 他の地域・団体へのメッセージ！

わたしたちの取り組みは地球温暖化対策が軸になっています。アプリ開発時に移動ルートをマップ上に表示する機能も欲しいという意見などもありましたが、CO<sub>2</sub>削減効果をリアルタイムで「見える化」する機能を中心に開発を行いました。自転車利用は環境・健康・観光など様々な視点があるので、何を軸にするのかをはっきりさせて広げていくことも重要だと思います。

関連URL 山口県HP <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/buchieco/cycoole.html>